

2023年12月

医療関係者 各位

株式会社 陽進堂
営業本部

弊社製品の供給に関するお知らせとお願い

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

現在、想定を上回るご注文を頂いており、既採用の医療機関様への安定供給に支障を来たす状況となっております。

可能な限りご要望にお応えするよう努力をしておりますが、現時点での生産計画、在庫状況に鑑みますと、すべてのご要望に十分お応えできない状況です。そのため、別添のリストに記載しております弊社製品につきまして、特約店様及び販売会社様への限定出荷を開始することと致しました。

皆様にはご迷惑をおかけすることになり大変申し訳なく存じますが、何卒諸事情ご賢察の上、ご理解をご協力賜りますよう、お願い申し上げます。

謹白

記

対象品目：78品目

対象品目は別添リストをご参照ください。

問い合わせ先

株式会社陽進堂 お客様相談室

電話番号 0120-647-734

【別添】対象品目(2023.12.1時点)

	代表品目	出荷状況	対応状況
1	アカルボース錠 100mg「YD」	D.販売中止	⑤供給停止
2	アカルボース錠 50mg「YD」	D.販売中止	⑤供給停止
3	アジスロマイシンカプセル小児用 100mg「YD」	D.販売中止	⑤供給停止
4	アジスロマイシン細粒小児用 10%「YD」	D.販売中止	⑤供給停止
5	アゼルニジピン錠 16mg「YD」	C.出荷停止	⑤供給停止
6	アンプロキソール塩酸塩錠 15mg「YD」	A プラス.出荷量増加	③限定出荷(他社品の影響)
7	イフェンプロジル酒石酸塩錠 10mg「YD」	C.出荷停止	⑤供給停止
8	イフェンプロジル酒石酸塩錠 20mg「YD」	C.出荷停止	⑤供給停止
9	イルアミクス配合錠 HD「YD」	A プラス.出荷量増加	③限定出荷(他社品の影響)
10	エカベト Na 顆粒 66.7%「YD」	D.販売中止	⑤供給停止
11	エタネルセプト BS 皮下注 10mg シリンジ 1.0mL 「TY」	C.出荷停止	⑤供給停止
12	エタネルセプト BS 皮下注 25mg シリンジ 0.5mL 「TY」	C.出荷停止	⑤供給停止
13	エタネルセプト BS 皮下注 50mg シリンジ 1.0mL 「TY」	C.出荷停止	⑤供給停止
14	エタネルセプト BS 皮下注 50mg ペン 1.0mL 「TY」	C.出荷停止	⑤供給停止
15	エダラボン点滴静注バッグ 30mg 「YD」	D.販売中止	⑤供給停止
16	オキシブチニン塩酸塩錠 1mg「YD」	D.販売中止	⑤供給停止
17	オキシブチニン塩酸塩錠 2mg「YD」	D.販売中止	⑤供給停止
18	オキシブチニン塩酸塩錠 3mg「YD」	D.販売中止	⑤供給停止
19	クレマスチン錠 1mg「YD」	D.販売中止	⑤供給停止
20	ケトチフェンカプセル 1mg「YD」	D.販売中止	⑤供給停止
21	サルボグレラート塩酸塩錠 100mg「YD」	D.販売中止	⑤供給停止
22	サルボグレラート塩酸塩錠 50mg「YD」	D.販売中止	①通常出荷
23	シメチジン錠 200mg「YD」	D.販売中止	⑤供給停止
24	シメチジン錠 400mg「YD」	D.販売中止	①通常出荷
25	シロドシン OD 錠 4mg「YD」	A.出荷量通常	③限定出荷(他社品の影響)
26	スピロラクトン錠 25mg「YD」	D.販売中止	⑤供給停止
27	スピロラクトン錠 50mg「YD」	D.販売中止	⑤供給停止
28	スマトリプタン錠 50mg「YD」	A プラス.出荷量増加	③限定出荷(他社品の影響)
29	セフカペンピボキシル塩酸塩細粒小児用 10%「YD」	D.販売中止	⑤供給停止
30	セフジニルカプセル 100mg「YD」	D.販売中止	⑤供給停止
31	セフジニルカプセル 50mg「YD」	D.販売中止	⑤供給停止
32	セフジニル細粒小児用 10%「YD」	D.販売中止	⑤供給停止
33	テブレノンカプセル 50mg「YD」	A プラス.出荷量増加	③限定出荷(他社品の影響)
34	テモカブリル塩酸塩錠 1mg「YD」	D.販売中止	①通常出荷
35	テモカブリル塩酸塩錠 2mg「YD」	D.販売中止	①通常出荷
36	テモカブリル塩酸塩錠 4mg「YD」	D.販売中止	①通常出荷
37	デルパント配合顆粒	D.販売中止	⑤供給停止

	代表品目	出荷状況	対応状況
38	ドネペジル塩酸塩錠 10mg「YD」	D.販売中止	①通常出荷
39	ドネペジル塩酸塩錠 3mg「YD」	D.販売中止	①通常出荷
40	ドネペジル塩酸塩錠 5mg「YD」	D.販売中止	①通常出荷
41	ドネペジル塩酸塩 OD 錠 5mg「YD」	A プラス.出荷量増加	②限定出荷(自社の事情)
42	トラネキサム酸錠 500mg「YD」	A プラス.出荷量増加	③限定出荷(他社品の影響)
43	ドンペリドン錠 5mg「YD」	C.出荷停止	⑤供給停止
44	ナファモスタットメシル酸塩注射用 100mg「AY」	A プラス.出荷量増加	③限定出荷(他社品の影響)
45	ナファモスタットメシル酸塩注射用 10mg「AY」	A プラス.出荷量増加	③限定出荷(他社品の影響)
46	ナファモスタットメシル酸塩注射用 150mg「AY」	A プラス.出荷量増加	③限定出荷(他社品の影響)
47	ナファモスタットメシル酸塩注射用 50mg「AY」	A プラス.出荷量増加	③限定出荷(他社品の影響)
48	ナフトピジル錠 25mg「YD」	D.販売中止	⑤供給停止
49	ナフトピジル錠 50mg「YD」	D.販売中止	⑤供給停止
50	ナフトピジル錠 75mg「YD」	D.販売中止	⑤供給停止
51	ニザチジンカプセル 75mg「YD」	C.出荷停止	⑤供給停止
52	ニザチジン錠 150mg「YD」	C.出荷停止	⑤供給停止
53	ノルフロキサシン錠 100mg「YD」	D.販売中止	⑤供給停止
54	ノルフロキサシン錠 200mg「YD」	D.販売中止	①通常出荷
55	バルサルタン錠 160mg「YD」	D.販売中止	⑤供給停止
56	バルサルタン錠 20mg「YD」	D.販売中止	⑤供給停止
57	バルサルタン錠 40mg「YD」	D.販売中止	⑤供給停止
58	バルサルタン錠 80mg「YD」	D.販売中止	⑤供給停止
59	ファモチジン OD 錠 20mg「YD」	A プラス.出荷量増加	②限定出荷(自社の事情)
60	フェブキソスタット錠 10mg「YD」	A プラス.出荷量増加	③限定出荷(他社品の影響)
61	フレスミン S 注射液 1000 μg	A プラス.出荷量増加	②限定出荷(自社の事情)
62	プレドニゾン錠 5mg「YD」	D.販売中止	⑤供給停止
63	プロチゾラム錠 0.25mg「YD」	D.販売中止	⑤供給停止
64	ポラプレジック顆粒 15%「YD」	D.販売中止	⑤供給停止
65	マニジピン塩酸塩錠 10mg「YD」	D.販売中止	①通常出荷
66	マニジピン塩酸塩錠 20mg「YD」	D.販売中止	①通常出荷
67	マニジピン塩酸塩錠 5mg「YD」	D.販売中止	⑤供給停止
68	メキシレチン塩酸塩カプセル 100mg「YD」	D.販売中止	⑤供給停止
69	メキシレチン塩酸塩カプセル 50mg「YD」	D.販売中止	⑤供給停止
70	メナテトレノンカプセル 15mg「YD」	A プラス.出荷量増加	③限定出荷(他社品の影響)
71	メロキシカム錠 10mg「YD」	D.販売中止	⑤供給停止
72	メロキシカム錠 5mg「YD」	D.販売中止	①通常出荷
73	モンテルカストチュアブル錠 5mg「YD」	C.出荷停止	⑤供給停止
74	モンテルカスト細粒 4mg「YD」	D.販売中止	⑤供給停止
75	モンテルカスト錠 10mg「YD」	C.出荷停止	⑤供給停止

	代表品目	出荷状況	対応状況
76	モンテルカスト錠 5mg「YD」	C.出荷停止	⑤供給停止
77	ロキソプロフェン Na 細粒 10%「YD」	D.販売中止	⑤供給停止
78	健胃配合錠「YD」	D.販売中止	⑤供給停止

出荷状況、対応状況の用語定義（2023年3月1日付 日薬連発第137号）

【出荷量^{※1}の状況】

- A.プラス.出荷量増加：比較対象期間の出荷量^{※2}又は市場予測による予定出荷量と比較して概ね110%以上の出荷状況
- A.出荷量通常：比較対象期間の出荷量又は市場予測による予定出荷量と比較して概ね90%以上110%未満の出荷状況
- B.出荷量減少：比較対象期間の出荷量又は市場予測による予定出荷量と比較して概ね90%未満の出荷状況
- C.出荷停止：市場に出荷していない状況
- D.販売中止：厚生労働省へ「薬価基準収載品目削除願」を提出し、薬価削除に向け対応を行っている状況

【製造販売業者の対応状況】

- ① 通常出荷:全ての受注に対応できている、又は十分な在庫量が確保できている状況
- ② 限定出荷(自社の事情):自社の事情^{※3}により、全ての受注に対応できない状況
- ③ 限定出荷(他社品の影響):他社品の影響^{※4}等にて、全ての受注に対応できない状況
- ④ 限定出荷(その他):その他の理由^{※5}にて、全ての受注に対応できない状況
- ⑤ 供給停止:様々な理由により、供給を停止している状況

※1:出荷量とは、出荷可能量(出荷量+自社在庫量)とする。

※2:比較対象期間の出荷量とは、原則として前年度(4月～3月)の月平均出荷量とする。

但し、季節性製剤や新規収載品目、直近の期間で急激な需要の増減があった製剤などについては、市場予測による予定出荷量など、適宜定義を設定することとする。

※3:「自社の事情」とは、製造販売業者の責任の範囲内の事情(原薬を含む原材料の調達トラブル、製造トラブル、品質トラブル、行政処分など(製造委託先も含む))

※4:「他社品の影響」とは、他社品の出荷量減少等に伴う自社品の需要増など

※5:「その他の理由」とは、季節性製剤や一過性需要過多、災害等による被害など

以上